科目名	数学Ⅱ		
教 科	数学科 単位数 4単位	学年・コース	高校2年・特別選抜(理系)
使用教科書	高等学校 数学Ⅱ(数研出版)		
副教材等	新課程教科書傍用 4プロセン	ス 数学Ⅱ+B	(数研出版)

## 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

#### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

4. 子首	の計画(とのよりな内容を、る	この時期に子かのかり			
月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	Ⅱ 第1章 式と証明		10月	Ⅱ 第4章 三角関数	
	第1節 式と計算	ノート提出・確認テスト		第1節 三角関数	ノート提出・確認テスト
	第2節 等式・不等式の証明	ノート提出・確認テスト		第2節 加法定理	ノート提出・確認テスト
					第2学期中間考査
5月	Ⅱ 第2章 複素数と方程式		11月	Ⅱ 第5章 指数関数と対数関数	
	第1節 複素数と2次方程式の解	ノート提出・確認テスト		第1節 指数関数	ノート提出・確認テスト
		第1学期中間考査		第2節 対数関数	ノート提出・確認テスト
	第2節 高次方程式	ノート提出・確認テスト			
6月	Ⅱ 第3章 図形と方程式		12月		
0 /1	第1節 点と直線	ノート提出・確認テスト	12/1		第2学期期末考査
		, the half broken, and			714 - 1 //1//1/14 - 1 - 1
7月			1 日	Ⅱ 第6章 微分法と積分法	
1 /7				1	ノート提出・確認テスト
				第2節 関数の値の変化	ノート提出・確認テスト
		第1学期期末考査		第3節 積分法	ノート提出・確認テスト
		<b>分1</b> 于规规不与且		214-MF 1952V IM	
ОП			9 日		
8月			2月		
0 17	444 0 444 . [1]	) [H][] ~L===	0 11		
9月	第2節 円	ノート提出・確認テスト	3月		655 o 324 Hip Hip 1 . 1 . 1 . 1 . 1
	第3節 軌跡と領域	ノート提出・確認テスト			第3学期期末考査

## 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、	次の観	占から	、行し	ノキキ
<del></del>	イス ひ ノ生婦	= //- C	11 I V	·

- 知識・技能
- ② 思考·判断·表現
- ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 「 定期考査、小テスト
- ② 思考・判断・表現 [ 定期考査、小テスト
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ 課題提出、小テスト

科目名	数学Ⅱ	
教 科	数学科 単位数 4単位	
使用教科書	新編 数学Ⅱ(数研出版)	
副教材等	3 Trial 数学Ⅱ (数研出版	反)

## 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

#### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

4. 子首	の計画(とのよりな内谷を、と				
月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	Ⅱ 第1章 式と証明		10月	Ⅱ 第4章 三角関数	
	第1節 式と計算	確認テスト		第1節 三角関数	確認テスト
	第2節 等式・不等式の証明	確認テスト		第2節 加法定理	確認テスト
		.,_,			
					第2学期中間考査
					572十岁十 <u>月</u> 7 直
_ = ==					
5月		-1	11月	Ⅲ 第5章 指数関数と対数関数	-/
	第1節 複素数と2次方程式の解	確認テスト		第1節 指数関数	確認テスト
		第1学期中間考査		第2節 対数関数	確認テスト
	第2節 高次方程式	確認テスト			
6月	Ⅲ 第3章 図形と方程式		12月		
0 )1	第1節点と直線	確認テスト	12/1		第2学期期末考査
		4年40/2 / 1			772丁列列八 <b>万</b> 直
7月			1月	Ⅱ 第6章 微分法と積分法	
				第1節 微分係数と導関数	確認テスト
				第2節 関数の値の変化	確認テスト
		第1学期期末考査		第3節 積分法	確認テスト
		771 1 7917917N J E.			METHOD A TO
ОП			0.11		
8月			2月		
9月	第2節 円	確認テスト	3月		
	第3節 軌跡と領域	確認テスト	0 /1		第3学期期末考査
		甲世中ロノ インコ			N10 上 2012/11/1/ 17 日

## 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、	次の観	占から	、行し	ノキキ
<del></del>	イス ひ ノ生婦	= //- C	11 I V	·

知識・技能

- ② 思考·判断·表現
- ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 「 定期考査、小テスト
- ② 思考・判断・表現 [ 定期考査、小テスト
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ 課題提出

科目名	数学Ⅱ
教 科	数学科 単位数 4単位 学年・コース 高校2年・進学(理系)
使用教科書	新編 数学Ⅱ (数研出版)
副教材等	3TRIAL 数学Ⅱ+B(数研出版)

## 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する。

#### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

4. 子百	'の計画(どのような内容を	、との時期に子ぶ	ひりねり		
月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	第1章 式と証明 第1節 式と計算 1 3次式の展開と因数分解 2 二項定理 3 多項式の割り算 4 分数式とその計算 5 恒等式 第2節 等式・不等式の証明	小テスト 提出物	10月	9 不等式の表す領域 第4章 三角関数 第1節 三角関数 1 角の拡張 2 三角関数 3 三角関数のグラフ 4 三角関数の性質	小テスト 提出物 第2学期中間考査
5月	6 等式の証明 7 不等式の証明 第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 1 複素数とその計算 2 2次方程式の解 3 解と係数の関係	214 = 4 274 + 144 4 2 2 2	11月	5 三角関数を含む方程式,不等式 第2節 加法定理 6 加法定理 7 加法定理の応用 第5章 指数関数と対数関数 第1節 指数関数 1 指数の拡張 2 指数関数	
6月	第2節 高次方程式 4 剰余の定理と因数定理 5 高次方程式 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 1 直線上の点		12月	第2節 対数関数 3 対数とその性質 4 対数関数 5 常用対数	小テスト 提出物 第2学期期末考査
7月	<ul><li>2 平面上の点</li><li>3 直線の方程式</li><li>4 2直線の関係</li></ul>	小テスト 提出物 第1学期期末考査	1月	第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数 1 微分係数 2 導関数とその計算 3 接線の方程式	
8月			2月	第2節 関数の値の変化 4 関数の増減と極大・極小 5 関数の増減・グラフの応用 第3節 積分法 6 不定積分 7 定積分	小テスト 提出物
9月	第2節 円 5 円の方程式 6 円と直線 7 2つの円 第3節 軌跡と領域 8 軌跡と方程式		3月	8 定積分と面積	第3学期期末考査

## 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は	は、次の観点から行います ① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
なお、	各観点別評価場面の設定	については、具体的には数	てのものを対象とします

- ① 知識·技能 [定期考査
- ② 思考·判断·表現 [ 定期考査
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ 小テスト、提出課題

科目名	数学B 数学B
教 科	数学科 単位数 2単位 学年・コース 高校2年・特別選抜(理系)
使用教科書	数研出版 高等学校 数学B
副教材等	数研出版 教科書傍用 4プロセス 数学Ⅱ+B

#### 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 基礎的な知識の習得と技能の習熟
- ② 事象を数学的に考察する能力
- ③ 数学の良さを認識でき、それらを活用する。

#### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

2. 子首	'の計画(どのよりな内容を	こ、との時期に子か	ひりねり		
月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
<b>4</b> 月	第1章 数列 1 数列と一般項 2 等差数列 3 等差数列の和		10月	数学C 第1章 平面上のベクトル 1 ベクトル 2 ベクトルの演算	確認テスト10回 第2学期中間考査
5 月	4 等比数列 5 等比数列の和 6 和の記号Σ 7 階差数列	確認テスト7回 第1学期中間考査	11月	3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積 5 位置ベクトル	
6 月	8 いろいろな数列の和 9 漸化式 10 数学的帰納法		12月	6 ベクトルの図形への応	第2学期期末考査
<b>7</b> 月		第1学期期末考査	1月	7 図形のベクトルによ 数学C	
8月			2月	第2章 空間のベクトル 1 空間の点 2 空間のベクトル 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積 5 ベクトルの図形への応	
9月	第2章 確率変数と 確率分布		3月	6 座標空間における図形	第3学期末考査

## 3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度 上記の3観点のA, B, Cの組合わせから5段階評定を算出します

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

定期考査:70~80% 問題ごとに①, ②の観点が設定される

平常点 : 20~30% 授業態度,小テスト,提出物の状況で③を評価する

科目名	数学B	
教 科	数学科 単位数 2単	☆ 学年・コース 高校2年・進学(理系)
使用教科書	新編 数学B(数研出版)	
副教材等	3 Trial 数学Ⅱ+B (数研	出版)

## 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。

#### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

2. 学習	の計画(どのような内容を、	どの時期に字ぶのか)			
月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	B 第1章 数列		10月		
, ,	第1節 等差数列と等比数列	確認テスト			確認テスト
5月			11月		
		確認テスト			確認テスト
	B 第1章 数列			B 第2章 統計的な推測	
	第2節 いろいろな数列			第2節 統計的な推測推測	
				NATH WILLEASTEWNERS	
6月			12月		
		確認テスト			第2学期期末考査
7 日	D 笠 1 辛 粉 羽		1月		
7 月	B 第1章 数列 第3節 漸化式と数学的帰納法	か、1 24 Ha Ha - ナ・オ・木・			rde⇒TI.~~ → I
	第3即 側化式と数字的帰納伝	第1学期期末考査			確認テスト
8月			2月		
0 /1			2 / 1		確認テスト
					1年中心 ノン・1
9月	B 第2章 統計的な推測		3月		
	第1節 確率分布	確認テスト			第3学期期末考査

## 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の	ノ観点から	7年1	より
--------	-------	-----	----

知識·技能

- ② 思考·判断·表現
- ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識·技能
- ② 思考・判断・表現 [ 定期考査
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ 課題提出、小テスト

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します

]

科目名	数学研究(選択)	
教 科	数学科 単位数 2単位	学年・コース 高校2年・進学(文系)
使用教科書	なし	
副教材等	リンク数学演習 I +A	

## 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

共通テスト対策問題を解くことで数学IAの内容を復習するとともに理解を深める。

### 2 学習の計画(どのようか内容を どの時期に学ぶのか)

2. 学首	習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)						
月		単元名	評価方法	月		単元名	評価方法
4月	<b>歩</b> の幸	式と計算 集合と命題	小テスト・課題提出 小テスト・課題提出	10月			
5月	第3章	2次関数	小テスト・課題提出	11月	第5章	データの分析	小テスト・課題提出
6月				12月			第2学期期末考査
7月			第1学期期末考査	1月	数学A 第1章	場合の数と確率	小テスト・課題提出
8月				2月	第2章	図形の性質	小テスト・課題提出
9月	第4章	図形と計量	小テスト・課題提出	3月			第3学期期末考査

## 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、	がの知	占みい	- 行1	イキキ
a+1mm ( ↓ .	イズ ひょ年兄	ᇪᄊᄱ	⊃1 I V	・エゥ

、伏の観点から行います ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 [ 定期考査 ② 思考・判断・表現 [ 定期考査
- ③ 主体的に学習に取り組む態度 [ 小テスト、提出物